



平成24年5月14日

各位

上場会社名 上村工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 上村寛也
 (コード番号 4966)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 片山恵嗣
 (TEL 06-6202-8518)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,880	5,900	6,020	3,730	398.13
今回修正予想(B)	40,263	4,792	4,900	2,259	243.35
増減額(B-A)	383	△1,108	△1,120	△1,471	
増減率(%)	1.0	△18.8	△18.6	△39.4	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	39,930	5,814	5,677	3,742	399.47

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,170	3,210	4,100	2,450	261.51
今回修正予想(B)	25,422	2,675	3,570	2,279	245.56
増減額(B-A)	252	△535	△530	△171	
増減率(%)	1.0	△16.7	△12.9	△7.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	25,770	2,964	3,683	2,791	297.95

修正の理由

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災に起因する個人消費の落ち込みや、深刻な電力不足による生産の停滞、輸出の伸びの鈍化や急激な円高の進行が影響して、先行き不透明な状況が続きました。更には、欧州の財政危機に起因した歴史的な円高の長期化に加えて、タイ洪水による甚大な被害が追い打ちをかけ、当社の主要顧客である自動車産業やエレクトロニクス産業などが大きな打撃を受けました。また、当社のタイの連結子会社においても浸水被害を受けて操業停止を余儀なくされました。

このような状況の下、主力のプリント基板用めっき薬品は、スマートフォンやタブレット端末が好調に推移する一方、パソコン不調と新興国市場における競争激化から収益を落としました。ハードディスク用めっき薬品は、パソコン低迷とタイの洪水の影響が加わり予想を下回りました。

これらにより、連結業績、個別業績ともに売上高はほぼ予想どおりとなる見込みですが、価格競争の激化が採算面に影響を及ぼしたことや、タイの洪水被害が影響し、利益面では営業利益、経常利益、当期純利益とも予想を下回る見込みとなりました。

(注)本資料における業績予想につきましては、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上